旬な現場　～若手技術者の紹介～

平成29年度　153号新郡界橋下部工事

「新しい橋の橋脚を作っています」

発注者：名古屋国道事務所
受注者：徳倉建設株式会社

～ 工事概要 ～

工事場所：愛知県豊田市連谷町～豊田市小田木町
工　　期：平成３０年１月１０日～平成３１年３月２８日
工事目的：国道１５３号伊勢神改良事業に伴う、新しい橋の橋脚を作る工事です。

ドローンによる現場撮影写真（平成３０年１１月撮影）

～ 建設業に入職したきっかけ ～

大学で土木を専攻していたということもあり、建設業への入社を決めました。土木工事のスケールの大きさ、地図に残る仕事という点に魅力を感じて施工管理に興味を持ち、社会に貢献したいと思い建設業を選択しました。

～ 仕事のやりがい ～

今従事している現場は、土木工事の醍醐味でもある、スケールの大きさを体感し、ゼロからものを造る楽しさを実感しています。

責任の大きな仕事ですが、やりがいがあり、構造物が完成したときの達成感は格別なものがあると思いながら毎日仕事をしています。

～建設業の将来を担う入職希望者の方へ～

近年、自然災害が多いため、日本全国で被害があり被害者が出ています。建設産業の現状は、優れた建設技術者の高齢化、若手職員が不足しています。これからは災害に強い日本をつくるため、社会のインフラ整備を行う土木（建設業）を一緒に担っていきましょう。

～ プロフィール ～

2016年入社　鈴村　佳紘（すずむら　かいと）25歳

入社以来、橋脚、砂防ダムの新設工事や橋梁の維持修繕工事等様々な工事に従事してきました。

作業所内では、いちばん若手ではありますが事故の無いよう安全で働きやすい環境づくりを心掛け、よいモノをみんなで作り上げたいと思います。

徳倉建設株式会社